

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時~

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時~

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2007・6



まちの
人

山の手地区民生委員・児童委員協議会
民生委員・児童委員

のむら けいこ
野村 敬子さん(59)



民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域に配置されています。それぞれ身分証・バッジが渡され、自宅の玄関に門標を掲示しています。

子どもからお年寄り、体の不自由な方など、皆さんが豊かに暮らせるように、担当の地域で子育てや福祉などさまざまな相談に乗ったり、専門機関を紹介したり、無給で活動しています。



■福祉のまちふれあいセンター主催の食事交流会の様子。左端が野村さん。

お住まいの地域の「民生委員・児童委員」をご存じですか。地域の身近な相談役である民生委員・児童委員を山の手地区で務める野村さんは委員になって六年目、約四百世帯を担当しています。「最初はなかなか打ち解けられなかった方と、何回も足を運ぶうちに、来訪を心待ちにしてくれるような関係を築けたときが一番うれしい」と話します。ただ最近では、個人情報保護法を理由にマンションの管理人や高齢者本人からの協力を得られにくくなっているのが悩みだそうです。

若い時から朗読ボランティア

民生委員・児童委員をご存じですか

アなどをし、現在は福祉のまちふれあいセンターのボランティア活動にも参加している野村さん。三年前からは自宅を開放して月一回、高齢者のための「いきいきサロンひまわり」を開催しています。介護予防センターの職員を招いて健康づくりの話を聴いたり、脳を活性化させるゲームなどをしたりと楽しいひとときを過ごすことを目的にしています。「明るく楽しくという運営方針からサロンの名前は参加者とともに決めました」。名前の通り常に笑い声の絶えない明るく楽しい会だそうです。そんな福祉活動に忙しい野村さんですが、小学生の時から一日一回は本を読まずにいられないほどの読書家。「外に出ない家でずっと本を読んでいるタイプ」で決まっていますが、「少しでも自分が地域や困っている人のお役に立てればという思いでここまでできた」といいます。

これからは高齢者も増え、民生委員としての出番が多くなるのが予想されます。「元気でやれる限り続けていきたい」と頼もしい抱負が返ってきました。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係(上欄)へ。